

佐々木哲朗*, 大塚誠*, 坂本知昭: “異物の分析技術と試料の前処理、結果の解説、第3節 テラヘルツ分光スペクトルを用いた医薬品の微量不純物分析”, 技術情報協会, 東京, pp.418-424 (2024)

* 静岡大学

佐々木哲朗^{*1}, 大塚誠^{*1}, 坂本知昭, 安田新^{*2}: テラヘルツ波の発生、検出、制御技術と最新応用 ～イメージング、超高速通信、非破壊検査、バイオ、セキュリティ～ 第6節 テラヘルツレーザー分光スペクトル測定による医薬品中微量不純物の検出技術, 技術情報協会, 東京, pp. 526-537 (2024)

^{*1} 静岡大学

^{*2} 大阪国際工科専門職大学

青山道彦: “抗体薬物複合体 (ADC) の設計・合成と最新動向”, 第2章 抗体薬物複合体の設計と合成, 7. 薬物修飾部位とリンカー構造が抗体薬物複合体の品質特性に及ぼす影響評価, シーエムシー出版, 東京, pp.66-73 (2024)

石井明子: “抗体薬物複合体 (ADC) の設計・合成と最新動向”, 第5章 複合体 (ADC) の品質・安全性確保の課題, シーエムシー出版, 東京, pp.135-142 (2024)

澤田留美: “分子栄養学”, 第12章 6. 遺伝子導入, 8. 遺伝子治療, 臨床のトピック, (株) 羊土社, 東京, pp.189-191, 197-199, 204 (2024)

内田恵理子: “医薬品一般的名称ステム辞典”, 第25章 核酸, 宮田直樹編, (株) じほう, 東京, pp.389-398 (2024)

内田恵理子: “医薬品一般的名称ステム辞典”, 第26章 再生医療等製品, 宮田直樹編, (株) じほう, 東京, pp.399-416 (2024)

内田恵理子: “医薬品一般的名称ステム辞典”, 第27章 ワクチン, 宮田直樹編, (株) じほう, 東京, pp.417-421 (2024)

井上貴雄: “未来技術2025-2034全産業編”, 第16章 第4節 核酸医薬, (株) 日経BP, 東京, pp.432-435 (2024)

井上貴雄: “未来技術2025-2034全産業編”, 第16章 第5節 mRNA医薬, (株) 日経BP, 東京, pp.436-439 (2024)

酒井信夫: “衛生試験法・注解2020 追補2025”, 4 環境試験法 4.4 空気試験法 4.4.1 試料採取法 4.4.1.2 粒子状物質 1) 粒子状物質 (1) ハイボリウムエアースAMPLER法 (改訂), (公社) 日本薬学会環境・衛生部会, 東京, pp.43-6 (2024)

酒井信夫: “衛生試験法・注解2020 追補2025”, 4 環境試験法 4.4 空気試験法 4.4.1 試料採取法 4.4.1.2 粒子状物質 1) 粒子状物質 (2) ローボリウムエアースAMPLER法 (改訂), (公社) 日本薬学会環境・衛生部会, 東京, pp.47-9 (2024)

小林憲弘: “PFASの規制動向と対応技術”, 水道水中PFASの分析, (株) 技術情報協会, 東京, (2024)

根本了: “日本の残留農薬分析 ―軌跡と展望―”, 第1章 残留農薬分析技術の基本と応用 1. 日本における残留農薬分析法の歩み【読み物―そのI―】厚生労働省通知一斉試験法について, (一社) 日本農薬学会, 東京, pp.50-57 (2025)

志田 (齊藤) 静夏, 田口貴章: “日本の残留農薬分析 ―軌跡と展望―”, 第1章 残留農薬分析技術の基本と応用, 4.1.5. 国立医薬品食品衛生研究所 ―国立医薬品食品衛生研究所における公示試験法の整備に関する取り組み―, (一社) 日本農薬学会, 東京, pp.222-227 (2025)

六鹿元雄: 食べ物と健康 食品の安全 改訂第3版, 南江堂, 東京, pp.255-264 (2025)

窪崎敦隆: 食べ物と健康 食品の安全 改訂第3版, 2 食品衛生と法規 など, 南江堂, 東京, pp.5-10, pp.22-24 (2025)

川岸裕幸, 柳田翔太, 諫田泰成: “ヒトiPS細胞技術を活用した抗がん薬の心毒性評価法の開発”, 腫瘍循環器学 ―新しい学際領域の最新知見―, 日本臨牀社, 東京, pp.563-568 (2024)

Ghosh J, Andres F, Ali H, Pester A, Tanabe S (co-Editors): “Harnessing AI and Machine Learning for Precision Wellness.” IGI Global Scientific Publishing, Pennsylvania, New York, Beijing, 592 pages, (2025) doi:

10.4018/979-8-3693-9521-9

Tanabe S(Editor): Advances in Molecular Mechanisms of Gastrointestinal Tumors. MDPI AG, Switzerland, 224 pages, (2024) doi: 10.3390/books978-3-7258-1682-8

Greeneche N, Andres F, Tanabe S, Pester A, Ali HH,

Mahmoud AA, Bascle D: "Machine Learning for Networking", Leverage data security policies complexity for users: an end-to-end storage service management in the Cloud based on ABAC attributes, eds., Renault E et al., Springer Nature, Switzerland AG 2024, MLN 2023, LNCS vol 14525, pp.199-217(2024) doi: 10.1007/978-3-031-59933-0_14